

2010（平成 22）年度課程博士学位論文等の提出について

標記のことについて、下記に留意のうえ手続きを行うこと。なお、提出書類は教育学研究科・教育学部学生支援チーム（大学院担当）に提出すること。

記

提出書類	提出期限等	
		2011年3月24日(木)付け 修了希望の3年次の者
学位論文題目の指導 教員の承認 (提出書類なし)	2010年3月31日(水) 上期日までに、口頭による承認を得ること。	上記①の者は、2011年3月31日以降指導教員の許可を得て、随時提出することができる。 上記②の者は、指導教員の許可を得て、随時提出することができる。 以上①②の者は、「博士学位論文題目届」、「博士学位論文」及び「博士学位論文の内容の要旨」（備考※1～3と同要項）を、同時に学生支援チーム（大学院担当）に提出すること。
博士学位論文題目届 (※1)	2010年8月31日(火)	
博士学位論文(※2) 及び博士学位論文の内容の要旨(※3)	2010年9月30日(木)	

【備考】

※ 論文提出資格者

博士課程に2年以上在学し、12単位以上取得した者（在学者）。なお、博士課程に3年以上在学し、20単位以上取得して退学（いわゆる「満期退学」）した者は、退学後3年以内に限り『課程博士』の学位を申請することができる。

※1 博士学位論文題目届

所定の用紙に、指導教員の承認印を受けて、提出すること。なお、題目届提出後の題目の変更はできない。

※2 博士学位論文（5部）

「作成要領」は学生支援チーム（大学院担当）にて受領すること。

※3 博士学位論文の内容の要旨（6部）

「作成要領」は学生支援チーム（大学院担当）にて受領すること。

◎ 論文博士の申請について

上記の資格以外の者が、博士の学位を申請する場合は、『学位申請者（論文博士）のための手引き』を、当学生支援チーム（大学院担当）又は本部学務課教務チーム（本部棟10階、電話5841-1212）のいずれかに請求すること。